

春の川久保溪谷と神峯山自然園活動報告書

五月晴れの、爽やかな天気にも恵まれた川久保溪谷で、珍しい山野草や、沢山の植物を、観察することができました。しかし溪谷のあちこちで、無残な台風の爪跡が見られ、自然の恐ろしさを、改めて感じさせられました。自然のいろいろな面を見る事ができ、考えさせられた 1 日でした。

■[日 時] 2019 年 5 月 17 日 (金)

[集 合] JR 高槻駅南口バス乗り場⑥番

■[参加人数] 73 名

■[行 程] 高槻駅→川久保溪谷植物観察(岡田先生)→諏訪神社→水源の森百選記念碑

→水源涵養橋→神峯山の森自然園前(昼食)→自然園植物観察(岡田先生)→神峯山寺全体写真→神峯山寺解散→神峯山口バス停

■[観察した主な草木]



(写真)タツナミソウ



ニガナ



ニッコウキスゲ



ヨツバムグラ



タニギキョウ

(その他)ヤブタビラコ、タケニグサ、ジシバリ、ヤブジラミ、ヒトリシズカ、チャルメルソウ、ユキモチソウ、ギブシ

[所感]

- ・ 諏訪神社より、ウグイスの声を聴きながらスタート、天候も良く風も心地よく最高の自然観察日和、神峯山寺の自然園、神峯山寺と、大いに自然を感じられた一日であった。
- ・ 台風の倒木のすさまじさに、改めて恐ろしくなりました。いろいろな山野草があり良かったです。
- ・ 暫く参加してなかったのですが、大好きな溪谷でマイナスイオンを浴び、とてもリフレッシュしました。
- ・ 以前の川久保溪谷のイメージとずい分変わっていて、見たい植物が見られなかった。
- ・ 時間の配分が難しい。時間が余った。タツナミソウの群生が、とてもきれいだった。

